

アドバンス・ケア・プランニング いのちの終わりについて話し合いを始める

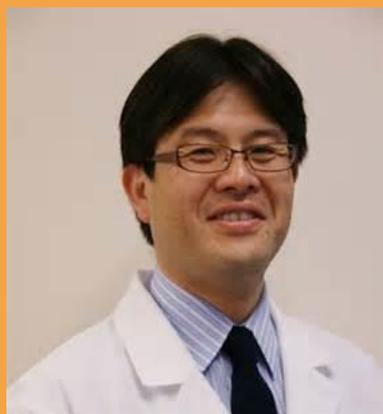
日時：平成28年11月11日（金）

18:30～19:30

場所：香川県立中央病院 1階講堂

講師：神戸大学大学院 医学研究科
先端緩和医療学分野

木澤 義之 特命教授



1991年筑波大学医学専門学群卒業後、94年筑波大学総合医コースレジデント、97年国立がんセンター東病院研修医（緩和ケア病棟）などを経て2000年筑波メディカルセンター病院診療科長（総合診療科）、緩和ケア病棟担当。03年筑波大学臨床医学系講師、筑波大学附属病院医療福祉支援センター副センター長、05年同大学附属病院緩和ケアセンター副センター長、13年3月より現職。日本緩和医療学会委託事業委員会緩和ケア研修WPG員長、厚生労働省緩和ケア推進検討委員会委員など歴任。12年特定非営利活動法人日本緩和医療学会副理事長。

アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)とは、患者がこれから受ける医療やケアについて患者本人の考えを家族や医療者に表明することです。高齢社会を迎えた現代、“これから”に向き合い、共に考えませんか？

※参加希望の方は別紙にてお申込みをお願いいたします。
※当日お車でご来場の方は、会場まで駐車券をお持ちください。
無料処理させていただきます。